

■パターンに関しては昨年登場した鳥を始めとし、動物・蝶（昆虫）特に魚や海の生物モチーフがとて多くなっている。デジタルプリント表現は技術の向上により、柄のバリエーションが益々広がっている。また、正反対の表現と言える様な、ハンドプリントタッチが多くなっている所が面白い。従来の物に+αの加工をプラスした凹凸プリントや、自然の地平線からイメージするボーダーのライン、ホライズンストライプなど新しい傾向も見受けられた。



■スタイリングとして、特に注目したいのは、アウトドアとエスニックブレンドのコーディネート。また、ここ数年外せないスタイルとしては、手作りをキーワードとした物と言える。これは、ディスプレイだけでなく縫製仕様など多くの表現で見ることが出来た。今回、新しいモチーフとして特に、特記して置きたい物はサボテン。現状はディスプレイに多く使用されている。今後の変化が楽しみだと思ふ。

